

第10回へそのまちお助けサポーター定例会（サポーター参加：24名）

【内容】

- ◆ 地区ごとのテーブル内で自己紹介
- ◆ 1・2・3期生から、4期生みなさんに伝えたい事、4期生から、1・2・3期生に訊きたい事、不安を感じる事
- ◆ 全体で共有しておいた方がよい事
- ◆ ヘソサポグッズ（ピブス、領収書他）の説明及び4期生へ配布
- ◆ 1月の案件の確認（案件の流れ等について説明）
- ◆ ヘソサポPR（2グループより）
- ◆ 訪問時の対応について（ロールプレイ）



※地区ごとのグループで自己紹介から・・・



【1・2・3期生からの助言、伝えたい事、4期生からの心配事等】

- ・確認する（買物内容やお金など）⇒ 信頼を得るように
- ・自分に合ったサポートをする（開始時期、回数、案件の選択等）
- ・訪問時不在であった場合の確認に備え携帯持参
- ・自分ができる範囲で、無理をしない（おりせんで！の声多数）
- ・買物支援は最初の聞き取りが大事。しっかり聞き商品を間違えない様に
- ・都合によりサポーター活動ができなくなった時は、サポーターの仲間や役場へ連絡を。サポーター同士で調整しても大丈夫！
- ・困った時はサポートセンター（介護保険係）へ連絡
- ・男性なので買物は酒類しかわからない、酒であれば得意
- ・もし間違えて購入した場合の対応は？⇒サポートセンターへ連絡
- ・1回支援に入ってみれば大丈夫と思う
- ・買物は二人体制で行うため、相談ができるので安心
- ・平日のみの支援に限っている（サポートセンターが対応できる時間帯）
- ・初めての支援は緊張したが周りのサポート、声かけがあり安心できた
- ・話を聞き、話をする（コミュニケーションを楽しんで！）



※4期生、8名の方がサポーター登録！仲間が増えました(*^-へ^-*)



※\町、小田地区の2つの地区から、へそサポPRの紹介をして頂きました！



※訪問時の流れを、済木さん、岸川さん、松村さんの3名にロールプレイで紹介して頂きました！

《定例会を振り返り・・・》

- ・昨年度に続き、地区ごとのテーブルで、お互いの自己紹介を行い、これからの活動に向け、先輩からのアドバイス、4期生からの質問を受け、不安なく活動ができるよう率直な意見交換を行いました。
- ・“できる人ができる時に”を基本に、無理をしないことを共有しました。
- ・へそサポグッズ、書類等の紹介、説明を行い、4期生と共に再確認しました。
- ・4期生にとっては、初めての事であり、安心に繋がるよう繰り返しサポートを行っていく事も確認。
- ・出番はいつでも大丈夫、その出番が来るまで、遠慮されないよう、無理をされないよう、全体で共有。今できない事を負担に感じないで！

次回定例会は2月13日（火）AM10:00 公民館2F 研修室